

2023年（令和5年度） 事業報告書

矢川保育園



矢川プラス



社会福祉法人

くにたち子どもの夢・未来事業団

設立趣意書

少子高齢・人口減少社会の到来を見据え、次世代社会を担う子どもたちが健やかに成長できる環境を整えるとともに、安心して子育てができる環境づくりを進めていくことが急務となっています。また、急速に進展するICT、AI重視の社会においては、様々なコミュニケーションの形態と可能性が生まれる一方で、人と人の直接的な対話によるつながりの希薄化も危惧されていて、人間の社会性の育ちへの懸念も表明されています。さらに解が一通りではなかったりまだ解の見つかっていない課題が増大することも予想されていて、それらに創造的に解をつくりだし解決していく力を育成することは私たちの焦眉の課題となっています。

国立市はこれまでインクルージョンをキーワードにするまちづくりを進めてきましたが、少子化の進行や家族形態の多様化、地域のつながりの希薄化等は全国と同じように進行しています。これら家族をとりまく環境の変化による世帯の孤立化、格差社会の進行や子どもの貧困の問題など、子どもや子育てをめぐる課題は複雑多様化してきて、ときには深刻化しています。行政のみならず、地域ぐるみで良好な親子関係の形成を支えていく必要性は、今後ますます高まりをみせていくものと思われます。

こうした課題を乗り越えていくためには、多世代・多様な主体がかかわるような地域社会の活性化とそれと連動した子ども育成活動を充実させるとともに、乳幼児からの教育すなわち保育・幼児教育を充実させその質を高めることが肝要です。そうしてこそ貧困の連鎖を断ち切り、安心して子どもを産み育てることのできる環境を創ることができるからです。今世界中で、乳幼児期からの丁寧な関わりによる育ての保障が重視されるようになってきています。幼い頃からの大人との愛着・信頼関係の構築、子どもたちの、自己肯定感の丁寧な育て、そして最後までやり抜こうとする力、他者と対話する力、自分の気持ちを表現しコントロールする力などの「非認知スキル」の育てを乳幼児期から丹念に保障する必要性が急速に高まってきているのです。

私たちは、こうした状況に前向きにそして積極的に対応していきたいと考えています。そのため、この地に新たに「社会福祉事業団」を設立することにいたします。本事業団は、全国に先駆けて国立市が推し進めるソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、その一環として、保育・幼児教育環境を積極的に向上させるべく、必要な調査・研究・実践を熱意をもって行います。そして、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立した生活を営むことができるようになることをめざして、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指してまいります。



I . 事業報告

【法人全体】



1. 法人概要

法人名称	社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団(法人番号8012805002872)
所在地	東京都国立市富士見台4丁目17番地の65
代表者	理事長 汐見 稔幸
設立日	2019(令和1)年9月2日
評議員数	評議員11名(2024年3月31日現在)
役員数	理事10名 監事2名(2024年3月31日現在)
職員数	71名(2024年3月31日現在) ※非常勤職員及び市派遣職員を含む
経営理念	くにたち子どもの夢・未来事業団は、ソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、全ての人々が共に生き、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光輝き、自立した生活を営むことができるために、乳幼児期からの丁寧な関わりによる育ての保障と子育て家庭の豊かな暮らしにつながる取組を追求します。
基本目標	豊かな子育て環境を創造するため、その源となる自然や地域の文化を重んじ、多世代・多様な主体が関わるような地域社会の活性化とそれと連動した子ども育成活動を充実させるとともに、乳幼児からの保育・幼児教育を充実させ、その質を高めていきます。 この取組をもって、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指していきます。
経営方針	① 事業の実施に当たっては、一人ひとりがかけがえのない存在であると認められ、年齢、性、しょうがい、国籍、その他あらゆる事柄に起因する差別を受けることなく、共に暮らせる環境づくりに取り組みます。(基本原則・平等性) ② 子どもの育成を第一に考え、子育て家庭の声を大切に、支援のニーズを的確に把握し実行します。(信頼性・必要性) ③ 施設運営や子育て関連事業の実施に当たっては、安全・安心を心がけ、信頼される運営に努めます。(信頼性・安全性) ④ 地域の共生という視点に立ち、地域の交流と力を大切にして、日頃から地域に根ざした活動をもって、地域全体で子育て家庭を支援する取組を進めます。(公共性) ⑤ 子育て家庭の生活が豊かになるための取組を進めるに当たっては、創意工夫に心がけ、魅力的かつ創造的な取組を先駆的に進めるよう努めます。(発展性・創造性) ⑥ 職員一人ひとりが生きがいをもって安心して働くことができ、組織全体が活性化し発展できる組織風土を造ります。(発展性・効率性)
沿革	【2019(令和1)年】 ・ 8月 国立市より社会福祉法人設立認可を受ける ・ 9月 法人設立(9月2日) 初代理事長に汐見稔幸氏が就任する 【2020(令和2)年】 ・ 4月 ここすき!ひろば事業を開始(2019年度まで国立市実施事業を継承) 【2021(令和3)年】 ・ 2月 矢川保育園竣工 ・ 3月 東京都知事から矢川保育園の児童福祉施設設置認可を受ける ・ 4月 矢川保育園開園(国立市立保育園民営化に伴うもの) 【2022(令和4)年】 ・ 10月 くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理者として指定を受ける 【2023(令和5)年】 ・ 4月 くにたち未来共創拠点矢川プラス開館(指定管理者として施設運営)



1-5. 職員の状況

(1) 職員の配置状況

事業区分	拠点区分	職 種	2023年4月1日職員数					2023年度中増減人数					2024年3月31日職員数					2024年4/1採用・異動					2024年4月1日職員数				
			合 計	正 規（市）	正 規（事）	嘱 託（事）	非 常（事）	合 計	正 規（市）	正 規（事）	嘱 託（事）	非 常（事）	合 計	正 規（市）	正 規（事）	嘱 託（事）	非 常（事）	合 計	正 規（市）	正 規（事）	嘱 託（事）	非 常（事）	合 計	正 規（市）	正 規（事）	嘱 託（事）	非 常（事）
社会福祉事業	本部	事務	4	2	2			1				5	2	3			-2	-1	-1			4	1	3			
	矢川 保育園	拠点合計	4	2	2			1				5	2	3			-2	-1	-1			4	1	3			
		保育士	32	11	6	8	7	2				34	11	6	9	8	-5	-2	-2			4	3	12	4	8	
		保育補助	3				3					3				3						1				4	
		栄養士	2	1	1			2				2	1	1								2	1			1	
		調理員	4			3	1	4				4				1						4				3	
		看護師	1	1				1				1	1									1				1	
		用務員	2			2		2				2				2						2				2	
	事務	1			1		1				2				2		-1				1				2		
	拠点合計	45	13	7	14	11	3				48	13	7	16	12	-6	-2	-2	-2			6	3	14	5	15	
公益事業	矢川 プラス	保育士	8			6	2	1				9				7	2					2				9	
		専門職	3	2		1						3	2			1		-1					2				
		看護師	1			1						1				1							1				
		事務	5			3	2		1			6				3	3						6	1	2		
	拠点合計	17	2	3	10	2	2				19	2	3	12	2	-1							20	3	2		
	合 計	3拠点	保育士	40	11	6	14	9	3				43	11	6	16	10	-5	-2	-2	-1		6	3	12	4	17
保育補助			3				3					3											4			4	
栄養士			2	1	1							4				1							2	1		1	
調理員			4			3	1					4				3	1						4			3	
看護師			2	1	1							2	1			1							2	1		1	
用務員			2			2						2				2							2			2	
3拠点合計	専門職	3	2								3	2			1		-1					2	2			5	
	事務	10	2	5	3	3	3				13	2	6	5		-3	-1	-1	-1		2	1	12	2	5		
	3拠点合計	66	17	12	24	13	6				72	17	13	28	14	-9	-3	-3	-3		9	4	18	10	28		
※職員数の欄中、「(事)」は事業団固有職員、「(市)」は国立市派遣職員を表す。 ※正規(事)の欄中には、定年退職後の再雇用制度による職員を含む。 ※嘱託職員・非常勤職員には、1週間当たりの勤務時間数に差異がある。(例：週8時間勤務、週30時間勤務等) ※職種の「栄養士」には管理栄養士も含まれる。また、「看護師」には保健師も含まれる。																											

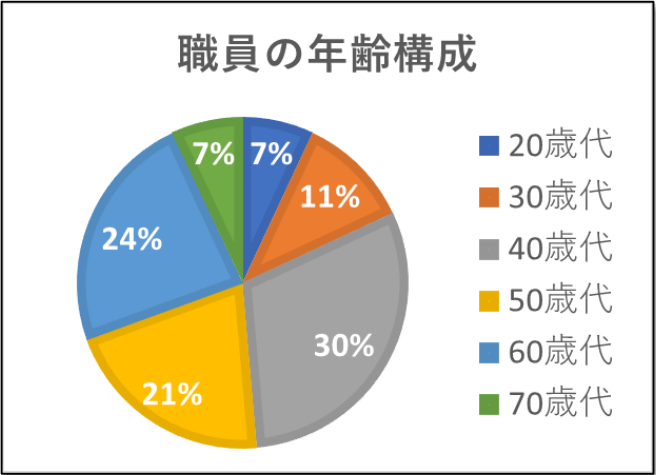
(2) 職員の年齢構成

2023（令和5）年度末の法人全体の職員数は72人です。その年齢構成比率は、40歳代が22人で30.6%を占めて最も多く、次いで60歳代が17人で23.6%，50歳代が15人で20.8%，30歳代が8人で11.1%の順となっています。最も少ない年代は20歳代と70歳代の5人6.9%となっています。

これは、矢川保育園が国立市から民営化されたことに伴い、国立市派遣職員として継続して勤務していることによって、大幅な新規採用を行っていないことが40歳代の正規職員が多くなっている大きな理由の1つです。

また、民営化に伴って、国立市の会計年度任用職員から当法人の嘱託職員や非常勤職員となった短時間勤務職員において、60歳代の職員が多い傾向にあるほか、60歳の定年退職後に再雇用職員として引き続き勤務している職員が法人全体で3人いることが60歳代の職員数が大きくなっている要因です。

今後の法人運営にあたっては、高い人件費比率とならないことや人件費の急激な上昇とならないよう各年代の職員をバランスよく採用・配置していくことができるように採用計画に反映していく必要があります。



＜2024（令和6）年3月31日時点＞

年齢	法人本部								矢川保育園							
	正規職員		嘱託職員		非常勤職員		拠点合計		正規職員		嘱託職員		非常勤職員		拠点合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20歳代									5	25.0%					5	10.4%
30歳代									2	10.0%	2	12.5%	1	8.3%	5	10.4%
40歳代	2	40.0%					2	40.0%	10	50.0%	6	37.5%			16	33.3%
50歳代	1	20.0%					1	20.0%	2	10.0%	1	6.3%	1	8.3%	4	8.3%
60歳代	2	40.0%					2	40.0%			6	37.5%	7	58.3%	13	27.1%
70歳代									1	5.0%	1	6.3%	3	25.0%	5	10.4%
合計	5	100.0%					5	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	12	100.0%	48	100.0%

年齢	矢川プラス								合計							
	正規職員		嘱託職員		非常勤職員		拠点合計		正規職員		嘱託職員		非常勤職員		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20歳代									5	16.7%					5	6.9%
30歳代	2	40.0%	1	8.3%			3	15.8%	4	13.3%	3	10.7%	1	7.1%	8	11.1%
40歳代	1	20.0%	3	25.0%			4	21.1%	13	43.3%	9	32.1%			22	30.6%
50歳代	2	40.0%	7	58.3%	1	50.0%	10	52.6%	5	16.7%	8	28.6%	2	14.3%	15	20.8%
60歳代			1	8.3%	1	50.0%	2	10.5%	2	6.7%	7	25.0%	8	57.1%	17	23.6%
70歳代									1	3.3%	1	3.6%	3	21.4%	5	6.9%
合計	5	100.0%	12	100.0%	2	100.0%	19	100.0%	30	100.0%	28	100.0%	14	100.0%	72	100.0%

※端数処理が小数点第2位を四捨五入している関係で記載数値の合計が100%とならない場合があります。

(3) 国立市職員の受入状況

2019（令和1）年9月の法人設立以来、「公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律（以下「法」という。）」及び「公益的法人等への国立市職員の派遣等に関する条例」に基づき、①法人運営にあたる本部職員、②保育士の大幅な入れ替えによる児童への影響を最小限にし、矢川保育園の継続運営にあたる保育士等職員、③くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理業務である施設運営及び事業運営にあたる職員として、下記のとおり国立市から派遣職員を受け入れました。

①法人本部職員

年	日付	内容	人数	内訳	在籍人数
2019年	9月1日	派遣受入	+2人	事務職+2人	2人
2022年	3月31日	派遣終了	▲1人	事務職▲1人	1人
	4月1日	派遣受入	+1人	事務職+1人	2人
2023年	7月1日	派遣受入	+1人	事務職+1人	3人
2024年	3月31日	派遣終了	▲1人	事務職▲1人	2人
	4月1日	法人内異動	+1人	事務職+1人	3人

②矢川保育園職員

年	日付	内容	人数	内訳	在籍人数
2021年	4月1日	派遣受入	+15人	保育士+13人 保健師+1人 栄養士+1人	15人
	6月30日	普通退職	▲1人	保育士▲1人	14人
2022年	3月31日	派遣終了	▲3人	保育士▲2人 保健師▲1人	11人
2023年	3月31日	普通退職	▲2人	保育士▲2人	9人
	3月31日	派遣終了	▲2人	保育士▲2人	7人
2024年	3月31日	派遣終了	▲2人	保育士▲2人	5人

③矢川プラス職員

年	日付	内容	人数	内訳	在籍人数
2022年	11月1日	派遣受入	+2人	事務職+2人	2人
2023年	4月1日	派遣受入	+1人	事務職+1人	3人
2024年	4月1日	法人内異動	▲1人	事務職▲1人	2人

(4) 職員採用活動の状況

① 正規職員採用

拠点区分	職種	採用月	採用数	採用理由
矢川保育園	看護師	2024年1月	1人	退職者補充
矢川保育園	保育士	2024年4月	3人	退職者・派遣終了補充
矢川プラス	事務職	2024年4月	1人	退職者補充

② 嘱託職員採用

拠点区分	職種	採用月	採用数	採用理由
矢川保育園	保育士	2023年5月	1人	欠員補充
矢川プラス	事務職	2023年7月	1人	病休者対応
矢川保育園	事務職	2023年8月	1人	保育園事務充実
矢川プラス	事務職	2023年8月	1人	来館者増対応
矢川プラス	保育士等	2023年8月	3人	退職者補充・来館者増対応
矢川保育園	保育士	2023年8月	2人	欠員補充
矢川プラス	保育士	2023年10月	1人	退職者補充
矢川プラス	保育士	2024年4月	2人	正職転換補充

③ 非常勤職員採用

拠点区分	職種	採用月	採用数	採用理由
矢川保育園	保育士	2023年8月	1人	欠員補充
矢川保育園	保育補助	2023年11月	1人	欠員補充
矢川保育園	保育補助	2024年4月	1人	欠員補充
矢川保育園	調理員	2024年4月	1人	欠員補充

Ⅱ. 拠点別事業報告

【2. 矢川保育園拠点】





2-1. 矢川保育園の概要

種 別	認可保育所							
所 在 地	〒186-0003 東京都国立市富士見台4丁目17番地の64							
電 話	042-575-3177 (FAX兼用)							
ホームページ	https://www.kunitachi-j.or.jp/yagawa_hoikuen.html							
開 設 日	2021 (令和3) 年4月1日 ※国立市からの民間移譲			施 設 の 状 況	敷地面積	1,660.02㎡ うち屋外遊技場823㎡		
特別保育	延長保育事業, 障害児保育事業				園舎構造	RC造 一部木造 地上2階		
利用定員	定員人数	108人			建築面積	629.98㎡		
	内 訳	年齢	クラス名		定員	延床面積	869.09㎡	
		0歳児	ひなぎく		6人	内 訳	乳児室・ほふく室	95.31㎡
		1歳児	なでしこ		9人		保育室	226.63㎡
			すみれ		9人		遊戯室	150.62㎡
		2歳児	たんぽぽ		18人		調理室	34.62㎡
		3歳児	ちゅうりっぷ		20人		医務コーナー	3.51㎡
		4歳児	すずらん		22人		乳幼児用トイレ	44.09㎡
		5歳児	ひまわり	24人	その他		314.31㎡	
目 的	入所する乳児及び幼児に対し、適正な保育・教育を提供することを目的とする							
基本理念	1. ソーシャル・インクルージョンの理念の下、子どもの最善の利益とかけがえのない生命を守る 2. 子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立できる子どもを育成する							
基本方針	1. 生涯にわたる人間形成の基礎を担う重要な乳幼児期に人への安心と信頼を育みます 2. 全身を使って楽しく遊び、食事、睡眠、排泄等の快い生活習慣を身につけていきます 3. 自分の体「命」を大切にし、「自分と同じように大切な仲間」と共感できる心を育てます 4. 人との関わりを通して、一人一人が自分の気持ちや考えを十分に表現できる豊かな心を育てます 5. 保護者・家族の生活を支える一役を担い、地域の子育て家庭や保護者を支援していきます							
園 目 標	『 みんなで 楽しくあそぼう… 明日も！』 ▶ 人と人とのつながりを通して、自分も他人も認め合い、大切にできるように ▶ 遊びは子どもたちの生活そのもの 自分から動き、取り組んで遊ぶことで、健康な身体や自分で考え判断する力、創造する力を養う ▶ 今日の友だちとの楽しさを、明日へつなげていけるように							



2-2. 矢川保育園の運営状況

(1) 開園時間・保育時間

開園日	月曜日から土曜日	
休園日	日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、 年末年始(12月29日～1月3日)	
開園時間	午前7時15分から午後7時15分まで	
保育時間	標準時間認定	午前7時15分から午後6時15分まで
	短時間認定	午前8時30分から午後4時30分まで
延長保育	標準時間認定	午後6時15分から午後7時15分まで
	短時間認定	午前7時15分から午後8時30分まで 午後4時30分から午後7時15分まで

(2) 利用料金

保育料 (利用者負担)	保護者が居住する市町村が定める利用料(市に支払い) ※幼児教育・保育の無償化により下記の者は無償となる 2号認定: 全ての児童の児童 3号認定: 市民非課税世帯の児童		
延長保育料	標準時間認定	午後6時15分～午後7時15分	【月額】2,500円 【1回】500円
	短時間認定	【朝延長】 午前7時15分～午後8時30分	【1回】500円
		【午後延長】 午後4時30分～午後6時15分	【1回】500円
		【通常延長】 午後6時15分～午後7時15分	【1回】500円
給食費	副食費(3～5歳児クラス) ※3～5歳児クラスで、保育所等に在籍する第3子以降のお子さんや市民税の所得税割額が57,700円未満の世帯は、給食費を免除。		【月額】4,500円

(3) 2023（令和5）年度の主な保育行事の実施状況

①保育行事実施一覧

月日	内容
4月1日（土）	入園進級式
4月27日（木）	4月誕生会
5月17日（水）	ひまわり組（5歳児）遠足
5月26日（金）	4歳児遠足（羽村市動物公園）
5月30日（火）	3歳児遠足（羽村市動物公園）
6月20日（火）	プール開き
7月7日（金）	七夕
7月10日（月）	笹もやし
8月31日（木）	プール納め
9月1日（金）	引き渡し訓練
9月5日（火）	地域交流事業
10月14日（土）	運動会（2・3・4・5歳児クラス）
10月20日（金）	1歳児（高月齢クラス）懇談会
10月22日（日）	保育フェア参加
10月25日（水）	5歳児遠足（小金井公園）
10月31日（火）	4歳児遠足（小金井公園）・2歳児クラス懇談会
11月2日（木）	芋ほり・4歳児クラス懇談会
11月8日（水）	3歳児遠足（武蔵国分寺公園）
11月11日（土）	親子ふれあいデー（0・1歳児親子）
11月16日（木）	芋煮うどん会
11月17日（金）	2歳児徒歩遠足（矢川上公園→雨天のため矢川プラス）
12月1日（金）	ひまわりの日
12月9日（土）	令和4年度卒園児同窓会
12月13日（水）	餅つき
12月16日（土）	古着交換会
12月22日（金）	観劇会・人形劇団「ばなな」（保護者会より）
1月19日（金）	お話ろうそく会によるお話し・読み聞かせ（3歳児クラス）
1月22日（月）	お話ろうそく会によるお話し・読み聞かせ（2歳児クラス）
1月30日（火）	ただじゅんさんによる「お囃子劇場」（保護者会より）
2月15日（木）	お祝い会（0～2歳児）
2月16日（金）	お祝い会（3～5歳児）
2月20日（火）	お祝い会参観日
2月27日（火）	第六小学校見学会（5歳児）
3月5日（火）	卒園遠足（多摩六都科学館）
3月9日（土）	入園説明会
3月13日（水）	乳児遠足（たけのこ遊園、いこいの広場、矢川上公園、矢川緑地）
3月19日（火）	卒園を祝う会
3月23日（土）	卒園式

(4) 保護者懇談会等の実施状況

①クラス懇談会の実施状況

0歳児	1歳児		2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
ひなぎく	なでしこ	すみれ	たんぽぽ	ちゅうりっぷ	すずらん	ひまわり
5月11日	5月11日	5月11日	5月11日	6月1日	6月1日	6月1日
11月8日	11月6日	10月31日	10月29日	10月23日	10月25日	11月15日
3月4日	3月6日	3月6日	2月21日	2月26日	2月28日	2月18日

(5) 保育実習等の受入

保育の専門理論や知識・技術の習得に励む学生の保育実習については、次世代育成を担う保育士を養成する観点から積極的に受け入れをしました。

依頼元（学校等）	実習期間	人数
東京女子体育短期大学	2023年9月9日～9月24日	1名
明星大学	2023年11月20日～12月2日	1名
玉川大学	2023年8月1日～8月15日	1名
	2023年8月19日～8月31日	1名
合 計		4名

(6) 学生ボランティアの受入

依頼機関	期間	人数
東京女子体育大学	5月～7月（月1回）	6人
	10月～12月（月1回）	6人

(7) 福祉サービス第三者評価

東京都福祉サービス評価推進機構の定める福祉サービス第三者評価については、東京都キャリアアップ補助金の交付要件にもなっており、3年に1度の受審が求められているものです。直近では2021（令和3）年度に受審をしました。2022（令和4）年度及び2023（令和5）年度は評価を実施していません。2024（令和6）年度に評価を実施いたします。



2-3. 矢川保育園職員研修の状況

(1) 園内研修の実施状況

2023（令和5）年度は、保育の基本を職員皆で学び合い、何を大事に、何を目指して保育をしていくのかという、ビジョンや目的を職員皆で明確化していき、「保育の質」の向上を図りたいとの考え、また、保育所保育指針が改訂されてから5年が経過し、国が目指し、指針が求めている保育を具体化する方法や、年齢発達にあった保育環境を整備していき、保育の質の向上に繋がりたいという意図から、様々な視点での園内研修を企画し実施しました。

年度の後半には、職員会議の場を使い、保育の振り返りや気づきを共有し合うことで、お互いの学びを深め合ったりしてきました。また、保育士、栄養士が他園で保育体験にいらしていただいたり、保育士数名が他園の見学に行き保育環境を実際に見せていただき、学ぶ機会を作ってきました。

これらの学びを職員で共有し、今後、矢川保育園の保育内容・保育環境について、また、職員間の連携の取り方などについて再確認し、今後も共通認識を深め、共に考え、職員皆で高まり合っていきたいと思っています。

実施日	会場	研修内容	講師
6月16日 (金)	矢川プラス 多目的ルーム	保育所保育指針で求められる人的環境	井上さく子先生
6月30日 (金)	矢川プラス 多目的ルーム	保育所保育指針で求められる幼児保育	浅村 都 先生
7月14日 (金)	矢川プラス 多目的ルーム	保育所保育指針で求められる乳児保育	汐見 和恵先生
7月28日 (金)	矢川プラス 多目的ルーム	安全管理・危機管理	新保 庄三先生
11月9日 (木)	矢川プラス 多目的ルーム	食と子どもの権利	島本 一男先生
11月24日 (金)	矢川プラス 多目的ルーム	こども理解	星山 麻木先生

(2) 保育士等キャリアアップ研修の受講状況

研修分野	日時	会場	主催	修了者
乳児保育	9月14日～ 12月14日	矢川プラス	(福)くにたち子どもの夢・未来事業団	2人
幼児教育	10月5日～ 1月25日	矢川プラス	(福)くにたち子どもの夢・未来事業団	1人
障害児保育	12月2日～ 12月10日	矢川プラス	(福)くにたち子どもの夢・未来事業団	1人
保護者支援 子育て支援	8月20日～ 10月16日	矢川プラス	(福)くにたち子どもの夢・未来事業団	1人

(3) 個別研修の受講状況

研修内容	日時	会場	主催（共催）	修了者
職場環境向上	11月21日	矢川プラス	国立市 (福)くにたち子どもの夢・未来事業団	6人
安全管理	1月26日	矢川プラス	国立市 (福)くにたち子どもの夢・未来事業団	9人

(4) 職員自主研修助成制度による受講状況

①職員自主研修助成制度について

職員が業務時間外に自主的に、①職務に関する知識及び技能の習得が期待できる研修、②当法人の課題及び運営の効率化に関する研修、③その他当法人の定款に定める事業の推進に関して参考となる研修を受講した際の受講料を助成する制度。当法人が業務として参加させる研修を除きます。研修内容が上記に合致する場合、受講する費用を支給します。なお、交通費、入会金、資格審査・認定・更新料は除きます。助成金額は、2万円を上限として実費金額とし、申請は一人年1回まですることができます。

②助成金申請及び交付状況

No	研修名	交付決定日	終了報告日
1	発達サポーターオンライン基礎講座a 主催：一般社団法人 星と虹色なこどもたち	4月21日	9月19日
2	BLSプロバイダーコース 主催：NPO法人日本ACLS協会	4月21日	5月8日
3	保育学セミナーin横浜2023 主催：プランニング開	7月3日	7月24日
4	保育学セミナーin横浜2023 主催：プランニング開	7月8日	7月21日
5	2023年GAKKEN夏の講習会 主催：学研	7月6日	8月17日

(5) 救急救命講習の受講状況

研修名	実施団体	受講日	参加者数
上級救急救命講習（再受講）	公益財団法人 東京防災救急協会	2月12日	1人



2-4. 矢川保育園の施設維持管理

(1) 電気・ガス・上下水道の使用状況

項目	年度	電気	ガス	上下水道	合計
使用量	2023年度	45,492kWh	9,617m ³	1,548m ³	
	2022年度	48,936kWh	10,600m ³	1,506m ³	
	前年度比	92.96%	90.72%	102.79%	
使用料	2023年度	1,658,285円	1,348,288円	1,188,432円	4,195,005円
	2022年度	2,047,104円	1,756,022円	1,161,423円	4,964,549円
	前年度比	81.00%	76.78%	102.33%	84.50%
使用用途		電灯/電源/空調	厨房・空調	厨房・水栓	

(2) 設備修繕の実施状況

設備内容	実施業者
エアーファン修繕	(株)カトービルドシステム
更衣室ロッカー増設対応修繕	(株)カトービルドシステム
厨房水栓修理	(株)カトーコンストラクション
モータ組品便器洗浄交換修理	TOTOメンテナンス株式会社

(3) 保守点検・業務委託

内容	委託業者	実施頻度
エレベーター保守点検業務委託	東芝エレベータ株式会社	毎月
消防設備保守点検業務委託	株式会社千代田防災	年2回
非常通報装置保守点検業務委託	テルウェル東日本株式会社	毎月
園舎機械警備業務委託	株式会社全日警	毎月
寝具乾燥業務委託	アースサポート株式会社	毎月
調理室フード清掃業務委託	河合薬業株式会社	年1回
廃棄物収集・運搬・処分業務委託	株式会社田邊商店	毎週
害虫防除消毒業務委託	株式会社吉田消毒多摩営業所	年1回
園庭整備業務委託	公益社団法人シルバー人材センター	年1回
カーテンクリーニング業務委託	キングラン・メディケア株式会社	年1回
防火設備定期検査業務委託	ビューロベリタスジャパン株式会社	年1回
複合機保守点検業務委託	株式会社大塚商会	毎月
職員採用支援業務委託	株式会社メドレー	1回

(4) 賃貸借

内容	委託業者
複合機賃貸借	三菱HCビジネスリース(株)
無線LAN機器利用	(株)大塚商会
保育ICTシステム利用	(株)コドモン
園児健康診断滅菌器具レンタル利用	日本ステリ(株)



2-5. 矢川保育園拠点の支出状況

単位：円

科目	決算額	主な支出内容
人件費支出	194,582,515	
職員給料	55,769,065	職員給料
職員賞与	15,325,739	職員賞与
非常勤職員給与	61,880,856	嘱託職員及び非常勤職員の給料及び賞与
派遣職員費	33,813,605	国立市派遣職員の給料及び賞与に係る費用
退職給付費	1,201,500	WAM退職者共済負担分
法定福利費	26,591,750	社会保険料及び労働保険料事業所負担分
事業費支出	21,438,280	
給食費	8,844,830	園児に提供する給食の食材費
保健衛生費	556,458	保健衛生物品、園児健診、細菌検査等費用
保育材料費	3,094,455	保育事業用玩具等購入費、園外保育バス借上料等
水道光熱費	4,194,895	矢川保育園園舎に係る電気、ガス、上下水道料金
消耗器具備品費	3,306,081	保育事業用消耗品、備品等
保険料	75,950	賠償責任保険
賃借料	1,337,996	複合機賃借料、保育支援システム利用料、無線LAN機器利用料
雑費	27,615	
事務費支出	14,463,992	
福利厚生費	605,358	職員定期健康診断委託料、総合福利厚生事業委託料
職員被服費	36,652	保育園職員貸与被服費用
旅費交通費	32,670	出張旅費、園外保育参加職員交通費
研修研究費	416,500	研修参加費用、研修講師謝礼、自主研修制度助成金
印刷製本費	15,280	写真現像代
修繕費	605,165	園舎設備修繕費用
通信運搬費	301,945	電話通話料、光回線通信料
会議費	7,752	来客用お茶代
業務委託費	2,758,220	機械警備委託、ごみ処理委託、寝具乾燥委託、植栽剪定業務委託
手数料	419,531	振込手数料、計量器検査手数料等
土地・建物賃借料	8,290,592	矢川保育園園地賃借料、保育士宿舍借上事業用建物賃借料
租税公課	2,250	収入印紙代
保守料	922,227	複合機保守、エレベーター保守、消防設備保守、学校110番保守等
雑費	49,850	都社協保育部会会費、私立保育園長会会費等
支払利息	363,620	WAM借入金利息
資金借入金元金償還支出	5,232,000	WAM借入金元金償還
固定資産取得支出	4,797,562	
器具及び備品取得	4,797,562	日除けオーニング
積立資産支出	6,180,440	
退職給付引当資産	880,440	都社協従事者共済会退職共済掛金
施設整備等積立資産	5,300,000	施設整備・修繕等対応用積立資産
合計	247,058,409	